

あきる野民報

発行責任者/松平重幸 TEL&FAX 558-0718

日本共産党あきる野市員会は次の見解を発表しました。

住民の利益をまもり、「住民こそ主人公」のあきる野市政実現をめざして!

2007.9.9 No.470(毎月2回発行)

遂に、市民運動の中から市長候補が生まれました!

「温泉問題を考える会」の相談役/税理士/法学博士/42才

水谷まさき無所属立候補表明

「温泉問題を考える会」の運動から生まれた政治団体

しがらみムダづかいなくし隊あきる野・推薦



日本共産党も水谷正紀さんを推薦

市民フォーラムに参加し、新しい組織にも参加している日本共産党は、

候補者には「温泉問題を考える会」の相談役の役割を果たした水谷正紀さん(四十二歳)に決定したこと、主な政策を発表、同席した水谷正紀さんは、立候補を決意した熱い思いと政策の一端を話しました。

野」という組織をつくり候補者と政策を決定したと発表しました。

あきる野市長選挙にむけて検討を重ねてきた市民フォーラム(代表竹之内正雄氏)は九月四日、あきる野市役所で記者会見を行いました。市民フォーラムは市長選挙にむけて「しがらみムダづかいなくし隊・あきる野」という組織をつくり候補者と政策を決定したと発表しました。

税金の「ムダづかい」をぐらいつの「むづかい」で！
私はみなさんの応援をうけて「ど〜んといきます」

無党派、無所属の水谷正紀さんの豊かな識見と誠実な人柄は、市政を市民の立場で変えていくのに最もふさわしい候補者として、推薦をするこ

代表の竹之内正雄さんの談話

「温泉問題を考える会」で市に事務監査請求をするときに、水谷さんに親身になって相談にのってもらいました。

水谷さんはネットで「困りごと相談」などを行い弱者救済の立場を貫いてきた人です。豊富な知識と判断力、誠実な人柄を知り、このような人こそ市政を住民本位にかえる仕事を託せたらと思っていました。多くの人からも推薦があり、本人に決断

水谷正紀さんのプロフィール

- 一九六四年世田谷区で生まれる。(四十二歳)一九七〇年秋川市雨間転入、南秋留小学校、秋多中学校、都立武蔵村山高等学校卒。
- 學歷 中央大学(應卒)、立正大学院(法修)、帝京大学(法修)、文京学院大学院(経営修士修了)、帝京大学院(法修)後期修了。
- 職歴 一九九一年会社設立(一九九八年社名を株式会社リガルマインドに変更)二〇〇二年税理士行政書士登録。二〇〇三年大学(法学)講師。一九九一〜一九九九年都立秋留台、五日市、福生高校(商)講師。
- 趣味 車、船、音楽(ピアノ、ドラム)。
- 著書 権利救済の現実と理念(他)。
- 家族 妻子とも二人。

おしっこはトイレでできるのに、うんちができなかった。当時3歳のむすめ。

足がつかないから？トイレがこわい？おむつがいい？いろいろ聞いてもよくわかりません。子どもなりの理由があるようですが説明はしてくれないし、してくれてもおとなには理解できなかったと思いますが。

トイレに行け、行けない、でも出ちゃう、でおもしろい。そのうち便秘気味に。割り切った「うんちはおむつにしたいよ」と言った時のむすめの喜びようといったら、困っていたのはわたしより、むすめだったんですよ。

うんちだけおむつでしたっけいんです。理由はどうあれ、トイレではできないのですから。なにかのきっかけで、できる日が来るものです。今思えば、あの時のわたし、なにを急いでいたのでしょうか。

(07.9.9)

たばた あずみ
連絡先は☎550-6674

あきる野市長選挙 投票日 10月7日

野良望

今年の夏、予想もしなかったことが実現をした。戦後「青い山脈」また逢う日まで「にぎりえ」など数々の名作を残した、映画監督今井正さんの夫人今井ツヤさぶがあきる野市に来て私たちと懇談をしたことです▼国民救済会秋川流域支部で納涼映画の夕べを今年も開催することになり、映画は今井正監督の「真昼の暗黒」に決まった。今井監督の夫人が健在と聞き、上映会に来てもらう交渉役を私がした▼八十才と聞いていたので恐る恐る電話をしてみた。若い声が入り、躊躇なく行きますと返事があった▼当日秋川駅近くの喫茶店で、今井正監督作品の女性のファンに囲まれた夫人は、小柄でチャームングな感じのする方。故人の思い出を話して話して話してさうい出を楽しそうに話してくださり、今井正監督の意外な一面と、日本共産党員として筋をとおした生涯の一端を知ることができた▼ツヤ夫人の挨拶の後、上映された「真昼の暗黒」は戦後の冤罪事件を取り上げた名画。この夏の忘れたい一日となりました。(松)

9月定例議会が始まりました

一般質問は22名(議長を除く)中質問者は12名で6月議会と同様に質問者が少ないため、通常は3日間で行うところ、今回は1日短縮し4日、5日の2日間で行いました。日本共産党市議団は、アンケートに寄せられた声をとり上げ次のような質問を行いました。

戸沢議員はまちをきれいにする条例について、子育て



共産党の3議員が質問に!

《山根議員レポート》

4日から26日までの日程で9月定例会が開催されています。

支援の充実、山根議員は来月4月から始まる後期高齢者医療の問題点、るのパスの改善、影山議員は学校の耐震化の促進、五日市憲法シンポジウムの開催などについて質問しました。継続審議になっている「るのパス」の改善を求める陳情の審議は11日の総務文教委員会会で審議が行われます。19日水、20日木と18年度の決算審議が行われます。

日本共産党市議団は決算委員会でも、税金の使われ方について厳しくチェックしていく議論を展開していきます。

「憲法まもれ」——新たな出発にむけて⑦

兵隊さんのお弁当箱

原小宮在住 田中晏子



昭和二十年八月のこと、私は国民学校三年生(九才)。兵役を逃れるため、私の家の裏山へ逃げ込んだ若者がいた。名前も住所もわからない。若者は山に隠れ、日中は寝ていて夜、山から降りてきて民家に忍び込み、食糧、鍋釜等を盗んでいった。そして時には私の家の五衛門風呂に入って行くこともあった(風呂は外にあった)。

村人は、そんな若者が居るなんて知らなかったから、どこから泥棒が来るのか不思議に思った。玉葱、馬鈴薯、さ

つま芋等を取られる。毎晩どこかしらへ泥棒が入った。まさか山に若者が隠れているなどと誰も想像もなかった。或日、山に入った村人が小屋を見つけた、のぞくと若者が居た。村人は大急ぎで山を降りて皆に泥棒が山にいると知らせた。ヨシッ!と皆、縄だの鎌だのを持って山に入った。

若者は深々と頭を下げ「皆弁当箱が、いまでも私の手元にあるのか……」

「兵隊さんのお弁当箱」が、いまでも私の手元にあるのか……

あれから暫くして若者が村へ来て「あの五衛門風呂のあるお宅はどの方でしょうか」と聞かれ、私の母が「私の家です」と応え、「このお弁当箱は、お風呂に入らせてもらったお礼です」と差し出したそう。母は、とても感激してもらったという次第です。

母は、時々そのお弁当箱にご飯を詰めて「山へ行って食べてきな」と私に渡した。この弁当箱を私は「兵隊さんのお弁当箱」といいながらずっと大事にしてきた。兵隊さんになるのが厭で山へ隠れた若者から貰ったのだから兵隊さんの……では変なのだが……

今日のお昼は、この「兵隊さんのお弁当箱」に詰めることにしよう。



8月28日(火)に東地区後援会主催で恒例のぶどう狩りを行い総勢43名が参加しました。行きつけの勝沼の「三森ぶどう園」でぶどう狩りを行いぶどうやワインの食べ放題、飲み放題の接待で大満足、石和で昼食のあと精進湖ブルーラインを通過して富士五湖方面へ、樹海を眺め天然記念物の「富岳風穴」で涼を満喫後、最近できたばかりの茅葺き集落「西湖いやしの里根湯」を見学、西湖、河口湖を周遊し帰路へ、楽しい一日でした。

片野坂(光)

山柳二題
軍事費に 金使ひ過ぎ 橋落ちた
ついに 手紙も届かぬ 民営化

西川昇

歴史探訪

第50回

地名考・草花③



小宮久保 (草花)

古代の村々を統括していたのが郡・郷・庄ですが、その時代の在地領主(支配者)によってそれらの名が変化し、また消失したりと時代の変遷に左右されています。「新編武蔵風土記稿」では、例えば野辺は秋留野辺村ですが、草花村は郷も庄にも

「下草花村は上草花村と並ぶ村で、江戸日本橋からの行程が四十八キロ、郷も庄も唱えていない。多摩川を境界として熊川・福生・川崎・羽村の四村があり、北から西に至ると上草花村へ続き、南に平井川があつて向こう側は平沢村である。村の面積は四四〇米×二二〇米、家数百十五軒、村内に二本の往環道路があり、一本は江戸通行の道であり、あと一本は川越への道である」(続)

草花 木崎秀治

俳句

穴を振る男の首の日焼かな (勝代)
暑中見舞師より届きし南瓜の絵 (静子)
大花火赤星青星金の星 (やす子)
日焼けせし腕に抱くビラの末 (富士)

海抱く山のとどろき大花火 (淑子)
灯の消ゆる入江に舞台大花火 (恵代)
八月の地球ふたつの爆心地 (かほる)
生きをれば百歳の父星流れ (香治)